



平成31年  
2月1日発行

### オペレッタ上演や記念植樹など

**3月3日 栗林小学校グランドオープン 記念事業**  
平成28年2月に着工した栗林小学校の建て替え工事ですが、3年の歳月を掛け、この度、すべての工事が終わり新しい栗林小学校が誕生します。

そこで、下記の通り記念事業を行います。ぜひお越しください。

記

開催日時 平成31年3月3日(日) 9:00~13:00

場所 栗林小学校体育館及び運動場

内容 【体育館】

9:30~10:15 栗林オペレッタ上演  
(歌とダンスで新しくなった栗林小学校をお祝いします)

【運動場】

10:30~13:00 芝生の運動場開放  
(プロ選手と一緒に芝生で思いっきり遊ぼう!)

11:00 栗林ビオトープお披露目会  
(手作りのビオトープを皆さんにお披露目します)

記念植樹式

(新しい栗林小学校の完成を記念して桜の木を植樹します)

※参加方法等詳しい内容は2月15日に配布予定のチラシをご覧ください。

お問い合わせは栗林コミュニティセンター(☎087-835-5399)まで。



### 栗林公園ニシキゴイ復活に手助け 香川県が「コイサポ」作戦

香川県は、姿を消した特別名勝の栗林公園にニシキゴイを復活させるための応援プロジェクト「コイサポ」を始めました。ニシキゴイは、公園の美しい自然景観とともに、観光客の名物的存在でした。

昨年からは病気にかかり、あの手この手の「復活作戦」を実施してきました。今回のコイサポは、広く県内外の個人や法人、団体から寄付を募り、コイの勇姿を復活させようというもの。

千円以上寄付いただいた方には、うどん県名刺やうどん県おもてなしパスポート、さらに五千円以上寄付いただいた方には、栗林公園入園券の進呈などの特典があります。

問い合わせは、個人の場合、県政策部政策課(☎087-832-3122)、法人・その他の団体は同交流推進部交流推進課(☎087-832-3359)まで。

### 地域・自治会活動に貢献

#### 7人に市長感謝状など贈呈

長年にわたり、地域コミュニティや自治会活動に貢献した功労者を称えるため、2月16日(土)、高松テルサで高松市長感謝状などの贈呈式が行われます。

栗林校区からは次の7人の方が表彰されます。(順不同、敬称略)

[地域コミュニティ活動市長感謝状]

早谷川悟(栗林校区コミュニティ協議会)

[自治会活動市長感謝状]

佐々木健一(藤塚親和会) 川口武志(花の宮南部)

▽退任 白木嘉彦(藤塚町マンション)

[連合会表彰]

松下保(栗林校区コミュニティ協議会)

[協議会表彰]

西村正和(室新町)▽退任 北川康裕(桜町第2)



栗ちゃん発信

平成最後の正月3カ日は、比較的穏やかな幕明けでした。県内のお寺や神社への参拝客も順調のようでした。私事ですが、友人からいただいた年賀状に、思わず苦笑いしてしまいました。「亥年」をもじった洒落っ気のある文面でした。紹介しますと、「今年が亥年です。お互い“亥亥年”(いい年)であるように」と書かれていました▼一方、先日の地元新聞によると、小豆島を代表する観光名所、土庄町の銚子溪自然動物園「お猿の国」にイノシシが出現。猿のエサを横取りしているといいますが、猿は人に慣れているものの、イノシシは繁殖すると、人への危害が心配されるところ。今のところ、猿とイノシシで棲み分けができています。ですが観光客はくれぐれも注意を！▼次は国の特別名勝、栗林公園のニシキゴイ復活プロジェクトの話題。同公園のニシキゴイは、大名庭園の美しい景観と併せて、観光客の「アイドル的存在」。そのニシキゴイが昨年からは、病気にかかり姿を消しました。コイを復活させようと、インターネットで募金を呼びかけ、一度は復活の兆しが見えました。ところが、再び病気が再発。そこで、香川県は、コイを復活させるため寄付を広く募集する「コイサポ」を始めました。もちろん、県内外の個人や法人、団体からの寄付もOKです。あの美しい優雅なコイを皆さまの手で復活させようという作戦。春の観光シーズンも、もうすぐやって来ます。来年は東京五輪、外国人の方にも勇壮な姿を見てもらいたいです。「ニシキゴイさん、早く帰ってこい」



解説

コミュニティスクール⑦



「栗林コミュニティスクールの今後の課題」

昨年3月に高松型コミュニティスクールとして発足した栗林コミュニティスクールですが、運営の中心となる学校運営協議会では、この一年間に運営協議会の開催及び先進地の取組の視察報告会を開催しました。まだ発足したばかりで、活動自体はこれからですが、今後行わなければいけない課題等が見えてきました。

まず、新しくなった栗林小学校の施設管理（学校と協力して行う）、地域開放のスペースの管理運営があげられると思います。また、学校と協力して地域の子ども達の活動支援も、これからは今まで以上に積極的に取り組んでいく必要があると思います。地域の皆様には今後色々とお協力頂く事も出てくる事と思います。このコミュニティスクールに関心を持っていただきご意見等を頂ければありがたいです。



菊ちゃんのちょっとこんな話



～あなたの家族はどちら派～

新年の新聞に「正月の風習」を取り上げた興味深い記事がありました。正月を迎える準備に当たり前に見られていた風習が最近では消えつつあることに、年々違和感がありました。

しめ縄や年賀状、お節料理は、どの家庭でも用意し、新春を待つばかりでした。そんな日本の風習が近年変化し、減少しているのでは。簡素化すると言えばそれまで。「時代の流れ」と気にせず、面倒なことは止めてしまう人達が増えたこともあるのかも。

とりわけ、年賀状とお節料理に対する傾向は顕著だと思えます。年賀状は、「既製品」「パソコンで手早く」「全て手書き」とさまざま。その仕上がりは個性があって人柄を感じます。

お節料理は、各家庭で腕の見せどころ。近年は、既製の物を注文する家庭が増え、手作りが減っているようにも思います。日本古来の良き伝統を大切にす世代の考えが若い世代に、どのように引き継がれていくのでしょうか。ちなみに、私は年賀状は全て手書き、お節は三段重手作りで祝いました。

あなたの家庭はどちら派。

新しい年号に変わる来年の正月風景はどうなっているのでしょうか。



行事予定



日	月	火	水	木	金	土
					1	2 ジュニアユース
3 歌声広場 英語・数学教室	4	5 パソコン教室 のびのびクリッキー	6 高齢者お食事会	7 ヒップホップ 子ども将棋クラブ 桜町サロン	8	9 プレーパーク
10	11 休館日 (建国記念の日)	12 パソコン教室 リーダー養成	13	14 クリッキー 藤塚町サロン プレママ広場 子ども将棋クラブ	15	16 将棋自由対局
17 サテ-シアター 英語・数学教室	18 女性教室 ヨガ(月)体験	19パソコン教室 のびのびクリッキー いきいき倶楽部 えるふあみりい	20 高齢者教室	21 ヒップホップ プレママ広場	22	23 ジュニアユース
24	25	26 パソコン教室 リラックス	27 親子リトミック	28 子ども将棋クラブ 室新町サロン		

\*今月のシリーズ包括ケアシステムはお休みです。